

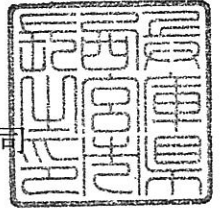


平成26年 5月20日  
(2014年)

## 検討結果通知書

西宮名塩ルミ・パピエ実行委員会  
実行委員長 八木 米太郎様

西宮市長 今村 岳



西宮市参画と協働の推進に関する条例に基づく協働事業提案手続により提案いただいた協働事業の検討結果について、次のとおり通知します。

協働事業の名称	～名塩・東山台交流連携まちづくり事業～ 西宮名塩ルミ・パピエ事業（子ども紙すき絵画展事業含む）
検討結果	実施 ・ 実施を検討 ・ <b>見送り</b> ・ その他（ ）
検討結果の理由 及び意見等	<p>このたびの提案につきましては地域間コミュニティ意識の一体化に寄与し、さらに西宮名塩の名産品である名塩和紙を活用することで、コミュニティ活動の支援だけでなく文化財の保存と活用につながると考えられます。また、すでに6回に渡り事業を実施されており、事業の実行力は申し分ありませんが、審査会の結果を踏まえ、再度検討を行った結果、今回は見送りとします。</p> <p>(審査会意見)</p> <p>提案団体は既に6回に渡り事業を実施されており、事業の実行力は申し分ありません。</p> <p>しかし、過去の実績を見ると、地域間の交流に広がりが見られず、その交流も事業実施時に限られているため、残念ながら、協働事業としては見送ることとします。日常的な地域間交流の種を蒔くイベントとして今一つ工夫が求められます。</p> <p>名塩和紙は全国的にも有名であるため、文化を継承するといったことをもっと前面に出して、地場産業振興や観光資源化する等の方向性があれば良かったのではないのでしょうか。</p>
関係課名 (担当者・電話番号等)	文化財課 西川（33-2074） 市民協働推進課 三村（35-3764）
備考	